#### 最適化手法 第7回

ネットワーク最適化 (1): ネットワークの導入, ネットワークによるモデリング

岡本 吉央 okamotoy@uec.ac.jp

2013年5月31日

最終更新: 2013年5月30日 15:22

## 今日の概要

## 今日の目標

▶ グラフに関する用語を理解して,正しく使えるようになる

## 目次

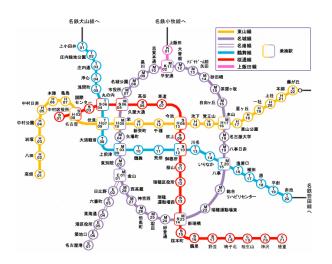
1 ネットワークの展覧会

2 グラフの定義

3 グラフの用語

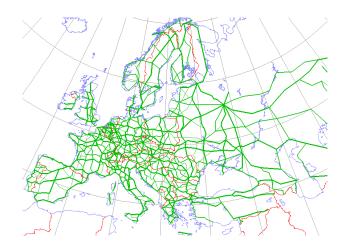
△ 今日のまとめと今後の予告

## 路線図



 $http://www.kotsu.city.nagoya.jp/subway/sub\_route.html\\$ 

### 道路ネットワーク



http://en.wikipedia.org/wiki/File:International\_E\_Road\_Network\_green.png

### 輸送ネットワーク

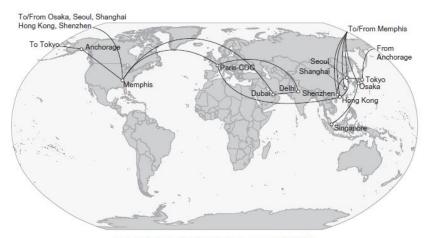
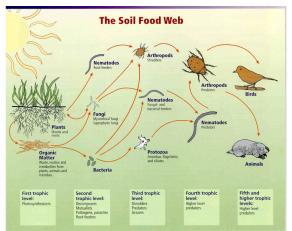


Fig. 8. FedEx Boeing 777-200LRF direct lanes. Source; FedEx (2011b).

J. T. Bowen Jr. (2012), J. Trans. Geography, 24, pp. 419-431

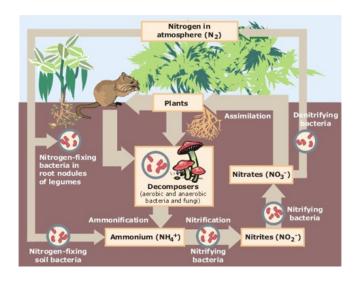
## 食物網



Relationships between soil food web, plants, organic matter, and birds and mammals Image courtesy of USDA Natural Resources Conservation Service http://soils.usda.gov/sqi/soil\_quality/soil\_biology/soil food web.html.

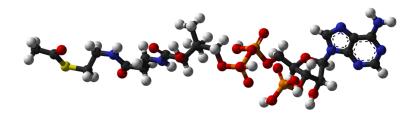
http://en.wikipedia.org/wiki/File:Soil\_food\_webUSDA.jpg

## 窒素循環



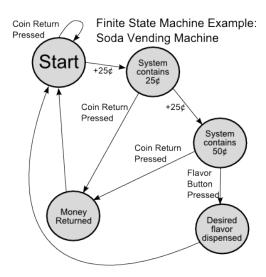
http://en.wikipedia.org/wiki/File:Nitrogen\_Cycle.jpg

### 分子模型



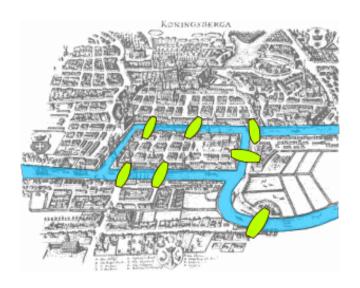
https://en.wikipedia.org/wiki/Acetyl-CoA

### 状態遷移図



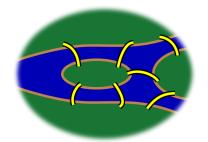
http://automatown.org/automata

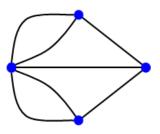
## ケーニヒスベルクの橋の問題 (オイラー,1735年)



http://en.wikipedia.org/wiki/File:Konigsberg\_bridges.png

### ケーニヒスベルクの橋の問題:続き





 $http://en.wikipedia.org/wiki/Seven\_Bridges\_of\_K\"{o}nigsberg$ 

#### これらの例に共通すること

#### 間違った認識

現実世界にはたくさんネットワークが存在する

#### 正しい認識

現実世界にはたくさんネットワークと見なせることが存在する

- ▶ 「ネットワーク」としてモデル化
- ▶ 数学的には「グラフ」として定義

その他の例は今後の講義の中で

## 目次

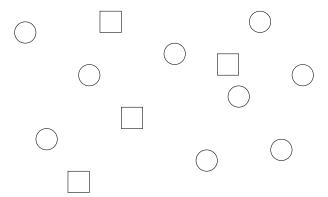
● ネットワークの展覧会

2 グラフの定義

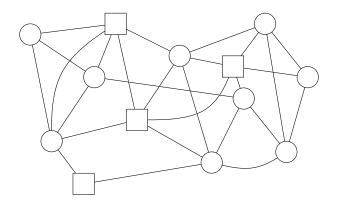
3 グラフの用語

△ 今日のまとめと今後の予告

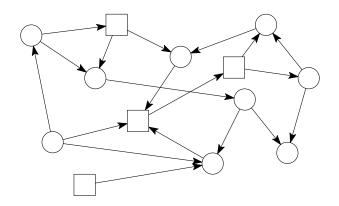
# グラフの構成要素:頂点(節点ともいう)



# グラフの構成要素:辺(枝ともいう) — 向きがない場合



# グラフの構成要素:辺(枝ともいう) — 向きがある場合



## グラフの数学的な定義 ― 向きがない場合

## 「無向グラフG = (V, E)」とは?

▶ 意味:グラフ G は集合 V と E の組

#### V は G の頂点集合

▶ V の要素は G の頂点

#### E は G の辺集合

▶ E の要素は G の辺で, G の頂点を 2 つ集めた集合

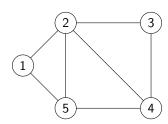
グラフ 
$$G = (V, E)$$

- $V = \{1, 2, 3, 4, 5\}$
- $\triangleright$   $E = \{\{1,2\},\{1,5\},\{2,3\},\{2,4\},\{2,5\},\{3,4\},\{4,5\}\}$

## グラフの数学的な定義 ― 向きがない場合:図示

グラフ 
$$G = (V, E)$$

- $V = \{1, 2, 3, 4, 5\}$
- $E = \{\{1,2\},\{1,5\},\{2,3\},\{2,4\},\{2,5\},\{3,4\},\{4,5\}\}\}$



## グラフの数学的な定義 ― 向きがある場合

## 「有向グラフG = (V, E)」とは?

▶ 意味:グラフ G は集合 V と E の組

#### V は G の頂点集合

▶ V の要素は G の頂点

#### E は G の辺集合

▶ E の要素は G の辺で, G の頂点を 2 つ並べた組の集合

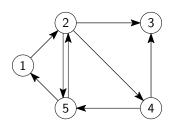
グラフ
$$G = (V, E)$$

- $V = \{1, 2, 3, 4, 5\}$
- $E = \{(1,2), (1,5), (2,3), (2,4), (2,5), (3,4), (4,5)\}$

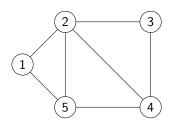
## グラフの数学的な定義 ― 向きがある場合:図示

グラフ 
$$G = (V, E)$$

- $V = \{1, 2, 3, 4, 5\}$
- $E = \{(1,2),(2,3),(2,4),(2,5),(4,3),(4,5),(5,1),(5,2)\}$

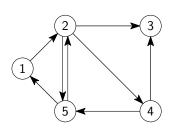


#### 隣接性と接続性:無向グラフ



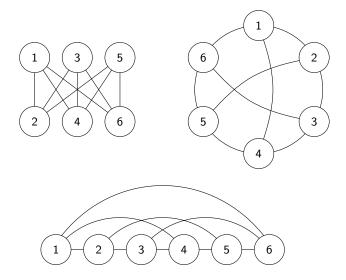
- ▶ 頂点1と頂点5は隣接している
- ▶ 頂点1と頂点3は隣接していない
- ▶ 頂点2は辺{1,2}に接続している
- ▶ 辺 {1,2} は頂点 2 に接続している
- ▶ 頂点 5 は辺 {3,4} に接続していない
- ▶ 頂点 3 は辺 {2,3} の端点である
- ▶ 頂点 4 は辺 {2,3} の端点ではない

#### 隣接性と接続性:有向グラフ

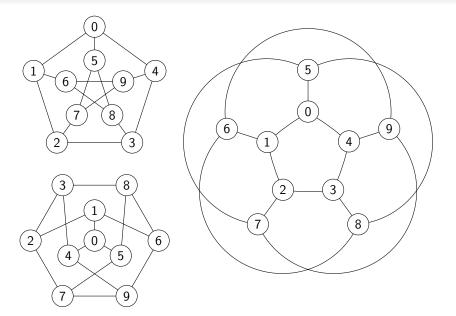


- ▶ 頂点1と頂点5は隣接している
- ▶ 頂点1と頂点3は隣接していない
- ▶ 頂点2は辺(1,2)に接続している
- ▶ 辺(1,2)は頂点2に接続している
- ▶ 頂点 5 は辺 (1,2) に接続していない
- ▶ 頂点 3 は辺 (2,3) の終点である
- ▶ 頂点 2 は辺 (2,3) の始点である
- ▶ 頂点3は辺(2,3)の始点ではない

# 同じグラフの異なる描き方(1)



# 同じグラフの異なる描き方 (2)



#### 振り返ってみる

はじめに見た例において,次が何であるか確認してみる

- ▶ 考えているグラフは有向グラフか? 無向グラフか?
- ▶ グラフの頂点は,現実世界の何に対応しているか?
- ▶ グラフの辺は,現実世界の何に対応しているか?

## 目次

● ネットワークの展覧会

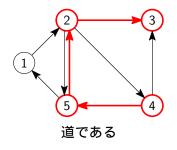
2 グラフの定義

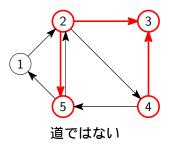
3 グラフの用語

4 今日のまとめと今後の予告

## グラフにおける道 (路, path) — 有向グラフの場合

道 (または,路) とは,頂点と辺を一続きに選んだ系列





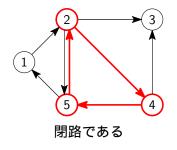
- ▶ 系列として書く: 4, (4,5), 5, (5,2), 2, (2,3), 3
- ▶ 道の始点と終点:始点は頂点4,終点は頂点3
- ▶ 道の長さ(辺の数):3

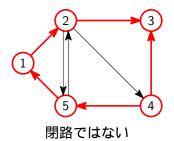
同じ頂点や辺が繰り返し現れてもよいものとする

(よいとしない流儀もある)

## グラフにおける閉路 (cycle) — 有向グラフの場合

閉路とは,頂点と辺を一続きに選んで,はじめに戻ってくる系列





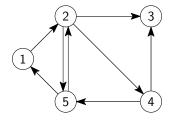
▶ 系列として書く:2,(2,4),4,(4,5),5,(5,2),2

- ▶ 閉路の長さ (辺の数):3
- 同じ頂点や辺が繰り返し現れてもよいものとする

(よいとしない流儀もある)

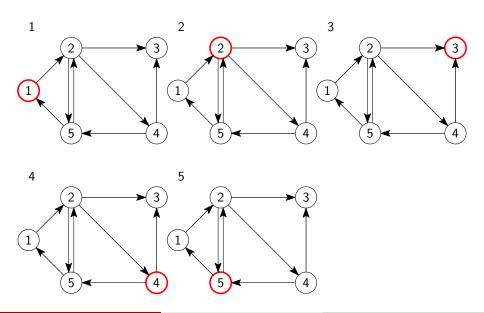
## 例題

#### このグラフにはいくつ道があるか?

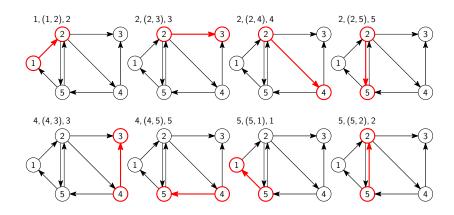


長さ0の道,1の道,2の道,3の道だけ考えてみる

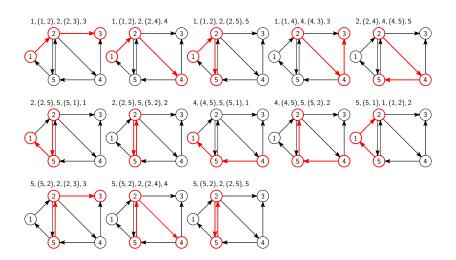
## 例題:長さ0の道



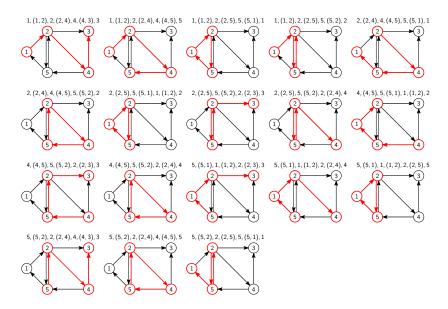
### 例題:長さ1の道



### 例題:長さ2の道



### 例題:長さ3の道



## 目次

● ネットワークの展覧会

2 グラフの定義

3 グラフの用語

4 今日のまとめと今後の予告

## 今日のまとめと今後の予告

#### 今日のまとめ:今日の目標

▶ グラフに関する用語を理解して,正しく使えるようになる

#### 今後の予告:ネットワークに関わる3つの最適化問題

- ▶ 最短路問題
- ▶ 最大流問題
- ▶ 最小費用流問題

注:ネットワークに関わる最適化問題は他にもたくさんある

復習テスト2は6月28日

## 目次

1 ネットワークの展覧会

2 グラフの定義

3 グラフの用語

4 今日のまとめと今後の予告